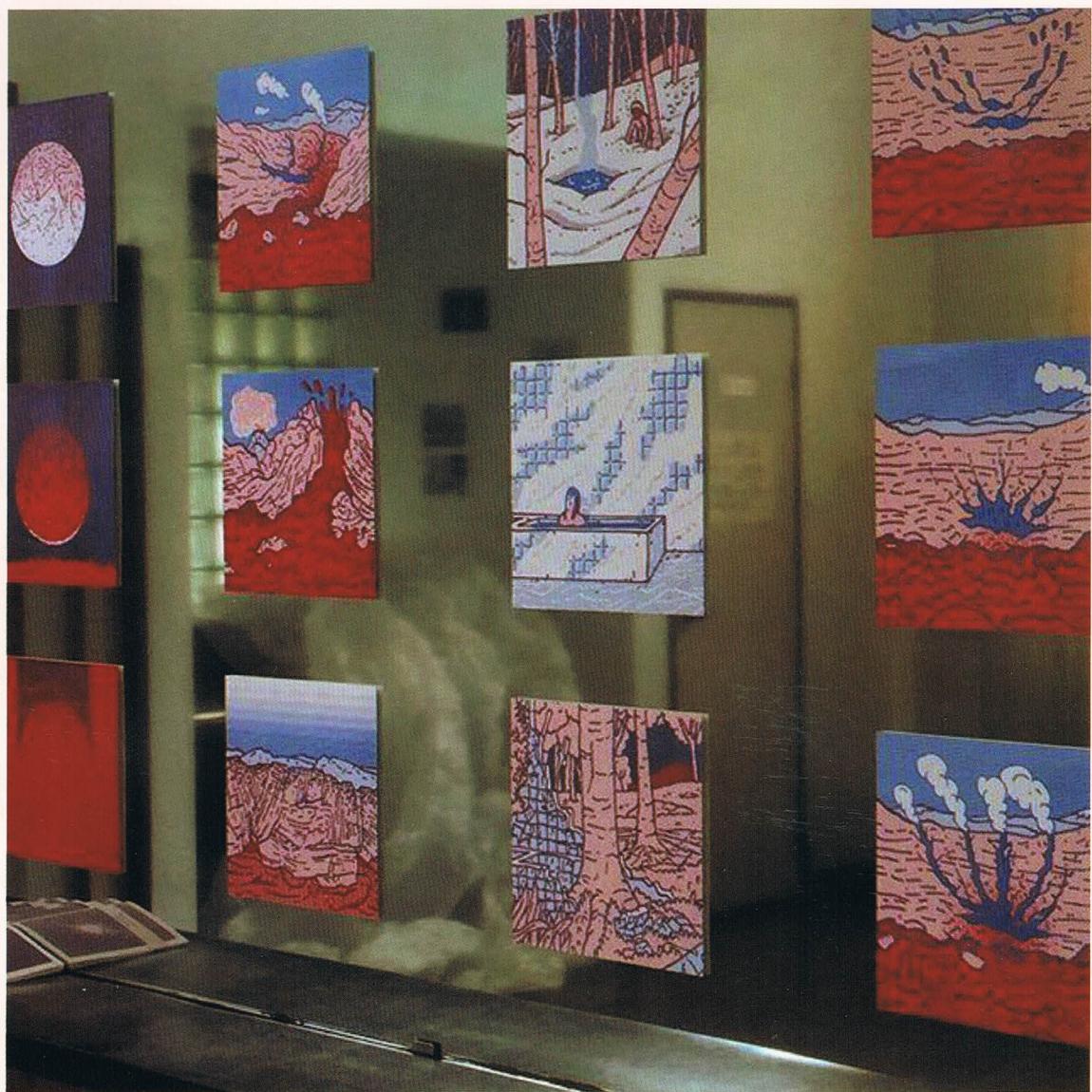


メセナ

山梨

VOL.25



NPO 法人 山梨メセナ協会会報 2018年10月30日発行

会員の熱い思いで育って欲しい

山梨発の芸術文化

平成30年度芸術文化活動助成・活動状況の概要

(活動状況は 9月30日現在)

応募と審査結果 応募数 28件 支援数19件

協賛事業 1

助成対象団体・個人

代表者等

音楽関係

小・中学生によるピアノ協奏曲
ラクリメ弦楽四重奏団
山梨県シニアコーラス
ハケ岳音楽祭運営委員会
tuttiy オペラ団
(個人)
(個人)
(個人)
Js バッハ演奏会
ハケ岳トロンボーンフェスタ2018

浅川 豊夫	…	3
東条 慧	…	3
澤田 洋一	…	4
細洞 寛	…	4
川口 聖加	…	5
中嶋 美月	…	5
依田明日香	…	6
依田 紀香	…	6
片野 耕喜	…	7
山本 滋	…	7

舞台関係

北杜舎
森の劇場

社 洋子	…	8
深沢さやか	…	8

芸術環境

アーティスト・イン・レジデンス山梨

坂本 泉	…	9
------	---	---

美術関係

ますとみ・やま ART 2018
(個人)

工藤 耀日	…	9
飯島 たま	…	10

伝統文化関係

笊子追分人形保存会

天野 茂仁	…	10
-------	---	----

研修・留学関係

(個人)
(個人)
(個人)

佐野 真帆	…	11
大澤 歩土	…	11
東条 慧	…	12

協賛事業(舞台)関係

武田節全国音楽祭 in やまなし実行委員会	中丸 真治	…	12
-----------------------	-------	---	----

小・中学生によるピアノ協奏曲

概要

小・中学生 6 名と、N 韶 OB28 名によるピアノ競争曲の演奏会。学童期からオーケストラの音楽に触れ、協演するという貴重な経験を経て、音楽の楽しみを実感し、柔らかい感性や情操を育むことを主な目的として過去に 5 回実施。演奏者のみならず、普段音楽に触れる機会の少ない小・中学生やその保護者にとって、身近な友達や子ども達の演奏を通じ、生演奏の持つ迫力や美しさに触れることのできる貴重な機会となる。



近況報告

8月17日指揮者からの指導。23日には NHK 交響楽団の練習に出向き、オーケストラとの練習を行った。本物のオーケストラとの音合わせを通して、その迫力に圧倒されながらも、自分の奏でる音楽と共に演奏者のハーモニーを作りだすか、浅川先生と練り直しながら、本番の25日を迎えた。大勢の観客の前での演奏を終え、拍手を浴び、1年間かけて積み重ねた努力が結実したことを実感した子ども達は、将来に向けて更なる研鑽を続け、音楽とともに未来への一歩を歩み始めている。

ラクリメ弦楽四重奏団

概要

「ラクリメ」は、パリ国立高等音楽院在学中の2014年に結成した弦楽四重奏。パリを中心にコンサートやリハーサルをしている。2017年夏には、カルテットとしてイタリアのマスタークラスに参加し、それ以降ベルギーやドイツでも演奏会を企画し行っている。



今回は、「カルテット」として初来日、バラエティに富んだプログラムを作った。出身地である山梨で演奏会を企画するということは一つの目標である。また、山梨の方々に演奏を聴いていただけることを、とても嬉しく思っている。

近況報告

2014年よりパリで結成して以来、今回初めて日本で演奏会を行うことができました。東京で二公演、山梨で二公演の全四公演を通して、フランスものやあまり馴染みがないような現代曲を取り入れたプログラムを組みました。

どの演奏会も、本当にたくさんの方に足を運んでいただき、そのような素晴らしい環境で演奏できたことを、メンバー一同感謝しております。

また全員で日本に戻ってこれるよう、それぞれの場所に戻って日々精進していきたいと思います。

山梨県シニアコーラス大会

概要

県下各地で活動するシニアコーラスの合唱団に、活動の場・学びの場・共感の場を提供し、シニア世代の心身の健康さらなる成長を目的とする。

山梨県シニアコーラス連盟に加盟している県下の19団体が、毎年3月15日に、コラニー文化ホールと



都の杜うぐいすホールとで交互に発表大会を行っている。29年度には、山梨県、山梨県教育委員会他の公共団体から後援をいただき、第16回大会を沢山の参加者のもと実施した。

近況報告

6月19日、平成30年度の総会を開き、第17回大会に向けて準備開始。本年度の開催要項には、同世代はもとより、若い世代に対しても、合唱を通して力強く生きる喜びを伝えるために、交流の輪を広げていきたいとの趣旨を新たに盛り込んだ。中には、積極的に各種大会への参加をしたり、異年齢の合唱団体との交流を試みる合唱団もある。

山梨県シニアコーラス連盟下の合唱団は、要項に示された目標に沿い、17回大会に向けて着々と準備を進めている。

八ヶ岳音楽祭運営委員会

概要

2007年度より「ハケ岳音楽祭 in Yamanashi」に名称を変更し、地元に密着した音楽祭として八ヶ岳南麓地域の芸術文化振興を目指しています。特に合唱団は地元住民の参加を積極的に呼びかけ、専門家の一貫した指導のもと8か月間の事前練習を行います。これまでに日本を代表する指揮者の飯守泰次郎氏、矢崎彦太郎氏、下野竜也氏や円光寺雅彦氏などを迎え、高い芸術性を目指すとともに、全国に向けて八ヶ岳南麓と当音楽祭の魅力をアピールしています。



近況報告

10月6・7日、北杜市清里 羽村市自然休暇村にて合宿。

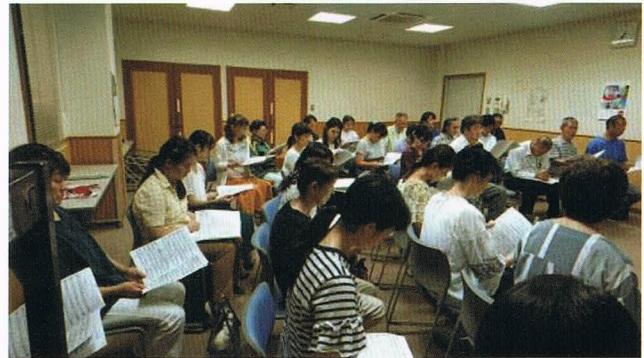
10月8日ハケ岳やまびこホールにてオーケストラ&合唱コンサート開催。合唱団は、地元から70名、市外甲府他各地から20名、県外関東圏・名古屋等20数名の参加、総勢110数名で演奏します。オーケストラは、プロ演奏家・一般参加者総勢70数名での演奏になります。

今年はベートーヴェン作品。オーケストラの編成は、2管編成で人数が管楽器がいつもより少ないです。合唱は、本番間近になりペースをあげ練習中です。

tuttiy オペラ団 第 2 期公演

概要

山梨県で初の常設オペラ団。全国でも例がないプロ・アマ混在というオペラ団。敷居の高いイメージのオペラですが、裾野を山梨県全体へ広げ、ゆくゆくは全国でも注目されるような活動をしていきたい。アマチュアもプロと一緒に参加。2期は本格的オペラに初挑戦。G.プッチーニ作曲の「ジャンニ・スキッキ【日本語上演】」と M.ラヴェル作曲で、子供も楽しめるオペラ「子供と魔法【日本語上演】」の2本立ての組み合わせで2日間連続公演の予定です



近況報告

上 演 日：2019年6月29・30日の連続する土日 2日間

上演回場：東京エレクトロン華崎文化ホール大ホール

練習日時：平日土日祝祭日を含む 4回／月(2018年5月開始)

練習場所：甲府市内公民館

中嶋 美月

概要

2016年全日本学生音楽コンクール小学生の部で全国1位。このコンクールは、70年に及び日本最高峰のコンクールとして認知されている。過去に中村紘子・前橋汀子・千住真理子等多くの音楽家を輩出。

ヴァイオリンを主体にクラシック音楽の楽しさ素晴らしさを多くの方々に伝えること。また、学べることへの感謝の気持ちを演奏を通してお伝えしたい。



近況報告

3~4月 ドイツ・ベルリンにて「マスタークラス in ベルリン」を受講

5月 横浜市みなとみらいで「第34回かながわ音楽コンクール」のバイオリン部門本選にてプロコフィエヴィオリン協奏曲第1番1、2楽章を演奏し、大会大賞の神奈川県知事賞を受賞。

「コンチェルト賞」も受賞。

10月 トップコンサートPart31 やまと芸術文化ホールにて開催予定

依田 明日香

概要

マリンバの演奏活動で県内外や海外のレッスン・コンクール演奏会参加。サントリーホールでの演奏をはじめ、若い演奏家の仲間とともに、演奏活動し、技術向上と経験を積む。

近況報告

5月20日、サントリーホールにて「日本インドネシア国交樹立60周年記念事業アジアの子どものコンサート Child Asia Tokyo 2018」に参加。他国で目標を持って頑張っている仲間との交流ができた。

8月31日・9月1日、防災新館「やまなしプラザ」にて「第5回山梨県障害者芸術・文化祭の演奏会」に参加。音楽を通じて交流ができ、新たな発見のある演奏会であった。

9月15日、山梨県立図書館にて「宮崎仁＆パーカッション・パラダイス」のコンサートに参加。4本のマレットによる演奏に挑戦した。



依田 紀香

概要

フルートの演奏活動で県内外や海外のレッスン・コンクール演奏会参加。ウィーン国立音楽大学のバーバラギスラーハーゼ先生に師事。

ウィーン国立音楽大学の夏期講習・春季講習に参加。日本では、ザビーネザイフェルト先生、横内絢先生に師事。老人ホームチャリティ演奏会、ホテルでのロビー演奏など行う。

近況報告

5月20日、サントリーホールにて「日本インドネシア国交樹立60周年記念事業アジアの子どものコンサート Child Asia Tokyo 2018」に参加。

6月22日、東京プレヤーセンターにて演奏会に参加。

チャペルでの演奏だったので教会音楽とモーツアルトのヴァイオリンとのディオ、クラシックとジャズの入った曲を演奏。



JS バッハ演奏会

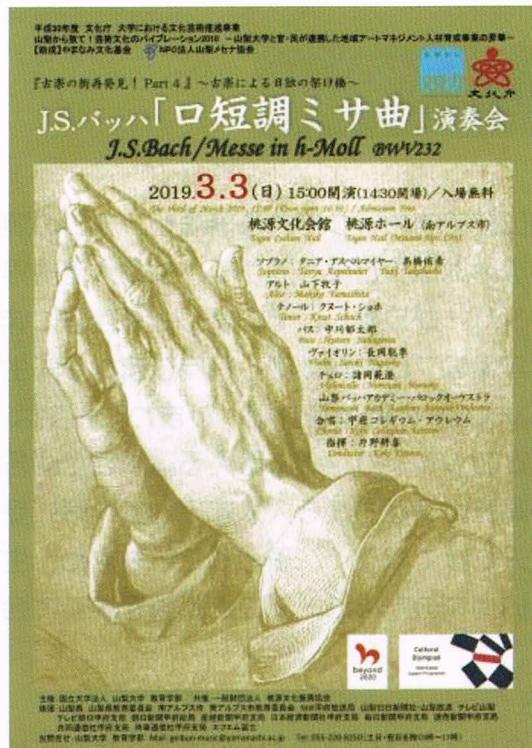
概要

文化庁「大学における文化芸術推進事業」の助成により実施する平成30年度事業。大学の資源と劇場スタッフのノウハウを融合し、芸術文化活動をもって地域の生涯学習と芸術文化教育に寄与する。活動を通じて地域の芸術文化を担う人材を育成し、持続的な文化芸術活動をサポートする。

「口短調ミサ曲」を山梨初演する計画である。

近況報告

来年3月にむけてチラシを制作中です。
この演奏会は、文化庁の助成事業でもあり、2020年東京オリンピックのサポートプログラムにも認証されました。オリンピック憲章に「文化の祭典」が掲げられているので、この世界記憶遺産である「口短調ミサ曲」で盛り上げていきたいと考えています。



八ヶ岳トロンボーンフェスタ2018

概要

トロンボンによるセミナーとコンサート。全国トロンボン・アンサンブルの先駆けとして注目、評価されている。プロ・プレーヤーを講師に合宿形式での合奏セミナー・コンサートも実施。「国民文化祭2013」にも参加。第8回目として地域に根を張った育てる活動にも取り組む。

近況報告

9月22日～24日 セミナーを実施、プロの演奏家から直接指導を受けながら名曲に挑戦した。また、年齢・経験の垣根を越えてお互いに教えあう手法も見られ和気あいあいとトロンボーン漬けの合宿を堪能した。24日のコンサートでは、プロ演奏家のトロンボーン・アンサンブルに続きプロ演奏家とアマ参加者が同じステージで名曲の数々を県内各地から来場いただいた一般のお客様に披露した。県内の中・高校生が7名参加した。 参加者73名 コンサート来場者340名



北杜舍

概要

日本の伝統芸能の一つである落語を、プロの演芸に触れる機会の少ない地域の方々へ向けて、社会人落語界でもトップクラスのメンバーが披露し、その楽しさを存分に味わっていただけます。 今年度はプロの講談師・日向ひまわり先生をお迎えして「里落語 vol.6」の開催を計画。ひまわり先生は「講談は心を読む芸」とおっしゃり、心に訴える講談を全国各地で行っています。その高座は子どもから大人まで幅広い層に受け入れられている。大人だけではなく、子どもたちも含め、生で講談を聴く機会のない地域の方々に、プロの講談を聴く機会を提供したい。

近況報告

2018年9月29日に「山落語 vol.6」をハケ岳編笠山 山頂直下の青年小屋で開催。当初 60 名以上の予約があったが、台風24号の接近に伴い、参加者の大量キャンセルが発生し、最終的に9名のお客様、4名の山小屋関係者、5名の山落語スタッフにて開演。演者も当初予定した5名から4名に変更した。

演目

酔亭化枝「死神」・参遊亭若「蕎麦の殿様」&かっぽれ・鹿鳴家吉遊「真田小僧」・笹の家小夏「締め込み」



森の劇場

概要

森の劇場の俳優陣と、公募により集まった県民のみなさんとで創る、オリジナルそうさくげきの上演。子どもから大人まで幅広い世代が楽しめる題材で、劇空間の提供と、異世代間コミュニケーションのきっかけづくり、子育て支援への貢献を目指す。



近況報告

8月25日（土）26日（日）上演

そうさくげき「昨日の昨日のまた明日」～幻山シリーズ最新作～

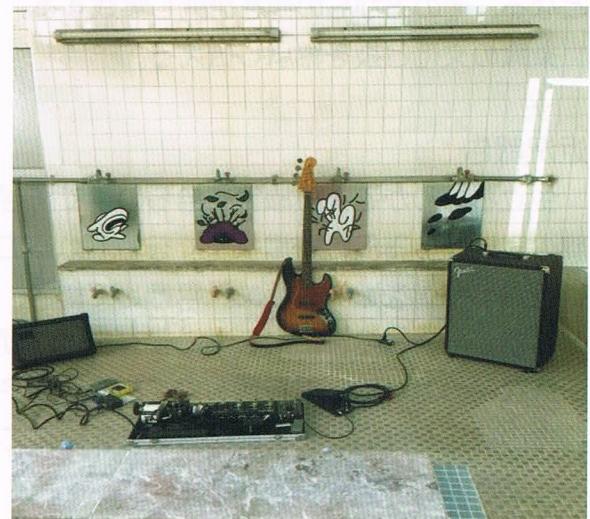
今回上演させていただいた作品は、森の劇場の代表作、そうさくげき「幻山の龍ヶ石」にちなんだ、小さな小さなお話でした。

劇場には赤ちゃんから諸先輩まで、様々な世代の方にお越し頂き、観客参加型の作品をめいっぱい楽しんでいただくことが出来ました。

アーティスト・イン・レジデンス山梨

概要

国内外のアーティストの滞在制作を支援しながら、地域の魅力を再発見し、その成果を広く公開・共有するものである。昨年廃業した銭湯「高砂湯」をコミュニティースペースとして、もう一度市民に開いて行くことを根底に、場所と人・アートと人の多角的な交流を図り共有する。展覧会は、海外のアーティストと、県内を拠点に活動するアーティストとが、銭湯の二大要素である〈水〉と〈コミュニケーション〉を切り口に、音楽／ダンス／文字などのメディアを用いて、多角的に銭湯という空間を再考するコラボレーションである。



近況報告

- ・2018年5月26日（土）27（日）
「Tip-Tip,Plop-Plop 湯気が天井から」@高砂湯
- ・2018年7月28日（土）29（日）
「Scent of Water セント・オブ・ウォーター」@高砂湯
- ・2018年9月18日（火）22（土）23（日）
「Whirlpool/うずしお」@高砂湯

ますとみ・やま ART 2018

概要

少子化のため廃校となった「旧増富中学校」があります。この古い木造校舎でアートと音楽のイベント開催し、人々が集まり、地域活性化することや、人材育成を目的として設立しました。



「旧増富中学校（現 工藤耀日美術館）」の木造校舎が、2週間アーティストの展示の場となります。山梨県内・東京・神奈川などの作家約50名が参加を予定。増富という地域で盛んだった「林業」をテーマに、薪をつかって校舎入口に家を制作する「薪アート」を実施します。

近況報告

8月11日（土）～25日（土）にイベントを実施しました。

山奥の会場にも関わらず、今年は1500名の来場者がありました。また、地域の人たちになるべく来場してもらえるよう、会場近隣の約200軒に招待状を配布しました。会場である「旧増富中学校（現 工藤耀日美術館）」の木造校舎には、山梨県内・東京・神奈川などの作家48名の作家が参加し、作品を展示しました。また、オープニングや18日の音楽イベントでは、音楽家・パフォーマーなど約30名が参加し、参加アーティストは全体で約80名となりました。

飯島 たま

概要

草木染によるアカリ・ヒカリをテーマとしたテキスタイル（布）の制作。

身近に存在する生き物がキレイなテキスタイルとなる、その古からの術を研究し実践する。

染織の文化と技を継承し伝える。



近況報告

生立ちのわかる天然纖維を自らの手で紡ぎ績み、作品を制作。春先までは、絹の製糸工場や和綿の栽培から着尺の機織りまでをしている工房などに足を運び、今年の目標の一つに掲げていた帯制作の準備を進めました。平行して紡ぎ、染め、織りの勉強会を実施し、知識と技術の向上に努めました。8月までに3本の帯を織り上げ、お披露目することができました。夏休みには自由研究などの題材に染織を選んでくださる親子が訪れました。10月からは甲斐市で紡ぎから織りまでの講座を行い、11月には個展を控えております。

笊子追分人形保存会

概要

江戸時代末期から明治にかけて山梨県内各地に伝えられた人形淨瑠璃で唯一残ったのが笊子追分人形です。昭和26年、人形の保存と伝承のため、地元の人形遣いによって保存会が発足しました。

- ・笊子追分人形の伝承
- ・人形の遣い手・淨瑠璃に関わる人材育成
- ・大月文化祭・放課後子供クラブ発表



近況報告

5月 猿橋を渡り、三番叟と地元民話の吉窪美人鏡の一部を披露

7月 地元笊子で、吉窪美人鏡を公演

8月 「ますとみ・やまART2018」で、人形遣いの解説と笊子の三番叟そして、傾城阿波鳴門を披露し公演後人形に触れていただきました。小さな会場でしたので、細かい人形の動きが良く見られたかと思います。

佐野 真帆

概要

2018年4月～2023年8月まで留学予定。
バーゼル音楽大学における音楽教育は、甲府という市民社会においても佐野真帆を通じて、慰めの力として働くことを期待したい。



近況報告

4月17日スイス国立バーゼル音楽大学に最高点でただ一人合格。バーゼル音楽大学は、ヨーロッパ中で最も卒業が難しい音大といわれているおり、すべての課目をドイツ語で受講ために、5～6月バーゼル市内のNSH語学学校で集中ドイツ語コースを毎日受講し、9月からの学びに備えている。

大澤 歩士

概要

5歳よりピアノを習い始め、中学時代盛んであった校内合唱の取り組みで歌に興味を持つ。私立甲府湯田高校（現在の甲斐清和高校）音楽科を経て、東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業。

国際コンクールや音楽祭への参加出場。

イタリアオペラベルカント唱法の鍛錬。

地元北杜市において演奏会を開催予定。



近況報告

7月甲府藤村記念館にて、大学の後輩らと「テノールの響演」に出演。8月は北杜市清里にて「涼風祭・大澤歩士テノールソロリサイタル」へ出演しました。10月13日北杜市ハケ岳やまびこホールにて、友人とジョイントリサイタルを予定。11月13日(火)には、同メンバーで東京三軒茶屋でジョイントリサイタルを開催予定。12月22日には、清里ホール・オブ・ホールズにてソロリサイタルの予定です。又、定期的な出演として、河口湖オルゴールの森美術館、清里萌木の村オルゴール博物館ホール・オブ・ホールズにて、自動演奏楽器との共演で定期出演しています。演奏活動の傍ら、昨年から継続しているシチリア島に住んでいる先生のレッスンを来年3月までの間に受講する為、予定を調整中です。

東条 慧

概要

3歳でヴァイオリン、12歳からヴィオラを学ぶ。
ヤマハ音楽支援制度奨学生歴あり。

2018年8月14日～26日

ジヴェルニー室内楽音楽祭参加する。

2018年9月8日～16日

ARD ミュンヘン国際コンクールに参加する。



近況報告

7月31日～8月7日までイタリアのアルプス山中にある、Piedicavallo という小さな村（住民は約200人）での音楽祭に参加してきました。こちらでは、シェーンベルクの『浄められた夜』や Brahms のピアノ四重奏第三番などの室内楽の演奏会や、自身のリサイタルとしてブリテンの『ラクリメ』やブラームスのヴィオラソナタ第一番を演奏させていただきました。

＜協賛事業＞ 武田節全国音楽祭 in やまなし実行委員会

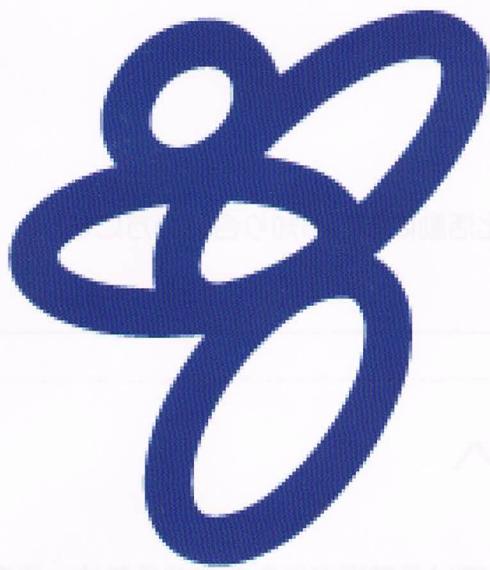
概要

「信玄公祭り甲州軍団出陣に」合わせて民謡武田節のさらなる普及・創作芸術としての浸透を図る。信玄公祭りの活性化と文化の薫る山梨づくりに貢献。

近況報告

信玄公祭り参加事業として、4月7日（土）に開催した。「2018 スーパー風林火山パフォーマンスコンテスト」を舞鶴公園特設ステージにて、ダンス・舞踏・ロック等様々なジャンルに武田節を取り入れた創作芸術の競演を実施した。26団体400名の参加。また、「風林火山総踊り」は岡島デパート通りで行われ、20団体800人が参加し、盛大に開催された。





山梨市芸術文化メセナ協会

せきやましゆげいじゅぶんめせなうきょうかい

美術・音楽・演劇・ダンス

映画・書道・書道

陶芸・彫刻・漆芸・刺繍・染織・絵画・書道・書道

音楽・演劇・ダンス・美術・書道・書道

映画・書道・書道

陶芸・彫刻・漆芸・刺繍・染織・絵画・書道・書道

メセナとは

メセナ (Mecenat) の語源は、芸術文化支援を意味するフランス語です。

これは、古代ギリシャ時代の皇帝に仕えたマケエナスが詩人や芸術家を手厚く庇護したことに由来します。西欧先進国においてメセナは、社会貢献の中で最も社会的評価の高い位置にありますが、日本は、まだメセナ後進国です。

山梨メセナ設立趣意書

- ・この協会は、フィラソロピーの精神である、博愛、公益、自発、援助の理念を基本にします。
- ・我々は、社会活性化の源泉に、人々の精神的、創造的所産である芸術文化があることを認識します。
- ・我々は、社会貢献の中で、「現在社会における芸術文化の果たす重要性」を認識します。
- ・我々は、メセナの意味する「直接の見返りを求めない崇高な芸術文化」へのよき理解者を目指します。
- ・我々は、この芸術文化が、「非採算性」「非市場性」で経済的に在立条件が厳しいことを理解します。
- ・我々は、芸術文化の活性化によって、山梨が個性豊かな社会になることを目指します。
- ・我々は、一市民として、また、企業市民として、個々の利害を超え、手を携えて行動します。

芸術文化活動に励む皆様へ

2019年度助成募集のお知らせ

2019年2月初旬 募集

4月中旬 締め切り

希望される方は、ご応募ください。また、芸術文化活動に励むお知り合いの方にも声かけをお願いします。

企業・事業者・個人の皆様へ

山梨メセナ協会にご参加ください

誇り高い山梨の文化創造と未来に無限の可能性を秘めている芸術家等を育成するため、手を携えて支援するメセナ協会にご参加ください。

企業・事業者・個人としてご入会ください。お待ちしています。

○会費は年会費制です。（入会金はありません）

- ・県内外の「企業会員」：年間 12万円／「個人会員」：年間一口 1万円
- ・賛助会員年間 12万円

○会費振り込み口座

山梨中央銀行本店営業部・普通・1639297

特定非営利活動法人 山梨メセナ協会

○問い合わせ先

〒400-0858 山梨県甲府市相生2丁目2-17

甲府商工会議所3階 山梨メセナ協会

TEL 055-225-2121 FAX 055-206-0280

E-mail : info@yamanashi-mecenat.jp

ホームページの活用について

山梨メセナ協会では、会員の皆様やメセナ協会の活動に関心をお持ちの皆様のタイムリーな情報を互いに共有していきたいと考えています。様々な情報をホームページにお寄せいただき有効活用を図っていきます。

また、助成対象者の皆様は、活動状況・情報を可能な限りホームページにお寄せください。

HP: yamanashi-mecenat.jp

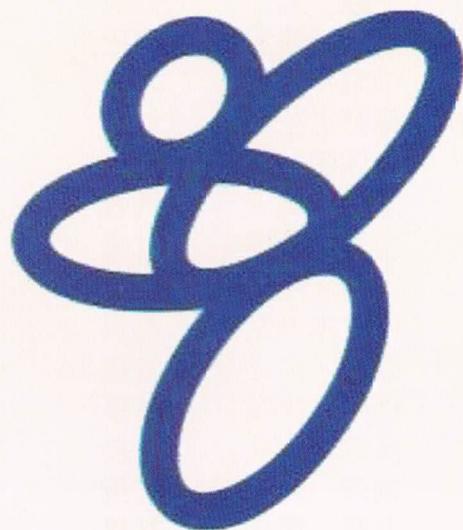
特定非営利活動法人山梨メセナ協会会員

順不同 2018年9月1日現在

企業・団体会員	代表者	役職	個人会員
(株)印傳屋上原勇七(甲府市)	上原 勇七	会長	入倉 要
(株)NTT東日本山梨支店(甲府市)	安藤 耕治	支店長	内田 清
(株)桔梗屋グループ(笛吹市)	中丸 真治	オーナー	上原 桂子
吉字屋グループメセナファンド(甲府市)	高野孫左衛門	代表	木村 芳美
(株)ケービーケー久保田(甲府市)	久保田 要	社長	清田 嘉一
山日YBSグループ(甲府市)	野口 英一	代表	中澤 一浩
(株)テレビ山梨(甲府市)	金丸 康信	社長	名執 義高
(株)ハイランドリゾート(富士吉田市)	天野 克宏	社長	早川 源
(株)トヨタレンタリース山梨(昭和町)	佐々木 宏明	社長	布能 壽英
ネットトヨタ山梨(株)(甲府市)	磯部 俊之	社長	堀内光一郎
(株)富士急ハイランド(富士吉田市)	岩田 大昌	社長	堀内 久雄
(株)はくばく(中央市)	長澤 利久	会長	堀内 克一
富士急行(株)(富士吉田市)	堀内 光一郎	社長	薬袋 東洋男
(有)フィールデン(甲府市)	上原 重樹	社長	堀内 順一
(株)萌木の村(北杜市)	船木 上次	社長	中村 雅夫
山梨信用金庫(甲府市)	五味 節夫	理事長	清水 昇明
(株)山梨中央銀行(甲府市)	関 光良	頭取	島口 積
山梨トヨタ自動車(株)(甲府市)	佐々木 宏明	社長	杉原 初男
山梨トヨペット(株)(甲府市)	高野孫左衛門	社長	佐藤 浩一
山梨銘醸(株)(北杜市)	北原 兵庫	社長	
(株)湯村自動車学校(甲府市)	佐々木 宏明	会長	
(株)日医工山梨グループ(中央市)	淡路 啓二	社長	
医療法人社団富士厚生会(大月市)	小俣 二也	会長	

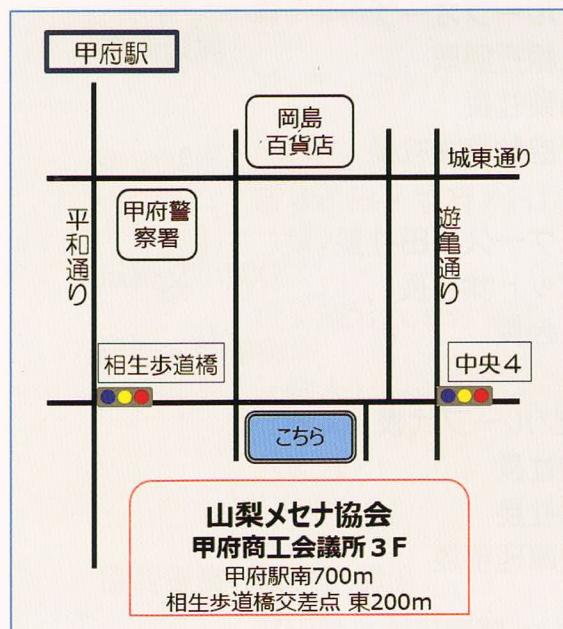
特定非営利活動法人山梨メセナ協会平成29・30年度期役員

会長	上原 勇七	(株)印傳屋上原勇七会長
副会長	中丸 真治	(株)桔梗屋グループオーナー
副会長	関 光良	(株)山梨中央銀行頭取
副会長	金丸 康信	(株)テレビ山梨社長
副会長	佐々木宏明	山梨トヨタ自動車(株)社長
専務理事	佐藤 浩一	
理事	久保田 要	(株)ケービーケー久保田社長
理事	高野孫左衛門	山梨トヨペット(株)社長
理事	長澤 利久	(株)はくばく会長
理事	名執 義高	
理事	野口 英一	山日 YBS グループ代表
理事	船木 上次	萌木の村(株)社長
監事	堀内光一郎	富士急行(株)社長
監事	五味節夫	山梨信用金庫理事長
スタッフ	小林里枝	



NPO法人 山梨メセナ協会 山梨芸術文化支援協会

Association for Corporate Support
of the Arts Yamanashi



メセナ山梨一第25号

発行人 上原 勇七

発行所 特定非営利活動法人（NPO 法人）

山梨メセナ協会（山梨芸術文化支援協会）

〒400-8512 甲府市相生2丁目2-17

TEL(055)225-2121 FAX(055)206-0280

E-mail: info@yamanashi-mecenat.jp

HP: yamanashi-mecenat.jp